大仙市立西仙北中学校　学校通信　令和元年度　No.15（R元.10.17）

心 寄せ合おう 立志の丘で 8th

Nishisenboku junior high school

～校　訓～　「立志　善心　叡智」

～学校教育目標～
「学び合い 支え合い 高め合い」

ホームページ・ブログもご覧ください（随時更新）
http://www.edu.city.daisen.akita.jp/~ns-nishisenbokutyu1/

令和最初の「立志祭」大成功！

地域の方々のたくさんのお越しに感謝感激です！

西仙北中学校生徒会の最大行事でもある「立志祭」が10月6日(日)に行われ、多数の地域の皆さんをお迎えすることができました。お忙しいところのご来校に改めて感謝申し上げます。

この日のために、全校生徒・職員が一丸となって準備を進めてきました。準備期間が例年より限られた中で、生徒は本当によくがんばってくれたと思います。全校合唱の大いなる秋田をはじめステージ発表や展示等各部門で、先生方が主導するのではなく、常に生徒会執行部が中心となって生徒自身が進めていく姿には、「私たちの立志祭を成功させよう！地域の皆さんに喜んでもらおう！」という強い思いを感じました。本当に素晴らしいことだと思います。まさに「臨機応変な対応力」が育ってきていると感じました。

また、5日(土)に行われた「前日祭」では、普段の学校生活からは想像できないような驚きの名（迷？）パフォーマンスがたくさん披露され、全校で楽しい時間を過ごすことができました。生徒会執行部の皆さん、素晴らしい企画をありがとうございました。（前日祭の様子はﾌﾞﾛｸﾞをご覧ください。）

自分たちが楽しむとき、来てくださったお客様に喜んでいただくときのけじめがしっかりできた2日間だったと思います。今回発揮してくれたこれらの力は、今後の学校生活や人生の大きな糧となったと思います。今後も、西仙北中生の活躍に期待が高まります。

美術関係の本をたくさん寄贈していただきました！

横手市にお住まいの石井陛光様より、美術関係の本をたくさん寄贈していただきました（ダンボール箱に数箱）。本校の美術教育に感銘を受けての寄贈で、そのことにも感激しました。本当にありがとうございました。

西仙北黒森山健康マラソン大会

たくさんの西仙北中生が参加し、爽快な汗を流しました!

台風一過の10月14日(月)、毎年恒例の「西仙北黒森山健康マラソン大会」が行われ、多くの西仙北中生も参加して大会を盛り上げました。スタート時は少々肌寒い気温でしたが、走る選手にとっては絶好のコンディションだったと思います。参加した生徒の中には、タイムを競う人もいれば、友人と楽しく走る人もいて、それぞれが体育の日であるこの日を思いっきりエンジョイしているようでした。

〈中学生女子3km〉
1位：斎藤
2位：佐々木
3位：小笠原

〈中学生男子3km〉
1位：小松
2位：小山田
3位：佐藤

〈一般女子7km〉
2位：田村
3位：大友

〈一般男子7km〉
2位：佐々木
3位：齋藤

西仙北中では今後も「地域とともに」を合い言葉に、積極的に地域行事への参加を勧めていきたいと思います。参加した皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。

前期終業式

成果と反省を次に生かすことが大切です!

4月からあっという間の前期だったのではないでしょうか。たくさんの場面で、たくさんの西仙北中生が、たくさん輝くことができた充実の前期だったと思います。

この日の終業式で作文発表してくれた1年生の小山田　　さん、2年生の星宮　　さん、3年生の佐々木　　さん、どの発表も自分の課題をしっかりと把握し、後期に向けた具体的な目標が明確なとても立派な内容でした。

この日は前期の成果を振り返る通信簿も渡りました。皆さんドキドキしながら見たと思います。また、家族の皆さんにもドキドキしながら、またはワクワクしながら見せたと思います。通信簿は今の皆さんの力を評価するためだけのものではありません。「これはがんばったな！」「次はこれをがんばらなくちゃ！」と自分の頑張りを振り返るとともに、次への目標やステップを考えるためのものです。ぜひ、通信簿の内容を後期に生かしてくれれば幸いです。後期も皆さんが「心寄せ合って」一人一人輝くことを祈っています。

大曲仙北生徒研修会

他校の生徒との交流を通して、たくさんのことを学びました!

9月30日(月)大曲仙北内中学校の代表者が集まって、様々な課題について話し合う「生徒研修会」が、仙北ふれあい文化センターで行われ、本校から3年生の瀧澤　　さんと2年生の菅原　　さんが参加しました。

今回のテーマは「地域に生きる一人として、繋げよう人間関係、誇ろう学校文化～学校生活を通して、自ら構築する人間関係～」です。午前中はカウンセラーの先生の講演会が行われ、好ましい人間関係についてたくさんのことを学ぶことができました。

午後からは各校の取組についての発表と意見交換が行われました。本校の瀧澤さんと菅原さんは、初めて会う他校の生徒との協議に少々緊張気味でしたが、しっかり自分の意見を話すことができたようです。

今回の研修会に参加して、他校の取組で参考になる部分も多かったようですので、ぜひ今後の西仙北中生徒会の取組に生かしてほしいと思います。

本校生徒が商品開発のお手伝いをさせてもらいました

今年も「和栄堂」さんからご協力いただきました!

生徒が美術の時間に創作した和菓子の商品化でいつもお世話になっている「和栄堂」さんで職場体験をした2年生の三浦　さんと小野　　さんが、秋田魁新聞の取材を受けました。これは、9月の職場体験で、焼きドーナツやマドレーヌの商品開発をさせてもらい、その商品が出来上がって、学校祭で販売する、ということでの取材です。

普段からお菓子づくりをするという三浦さんと小野さん。秋だから季節を感じるスイーツがいい！とのことでマロン味を提案したそうです。実際に栗の甘露煮など自分たちで調合して開発したとのこと。ここまでさせてくださった和栄堂さんには感謝の言葉しかありません。和栄堂さんは「和菓子も洋菓子も、子どもならではの豊かな発想でこちらが勉強になる」とおっしゃっていました。

西仙北中生は、地域のみなさんの温かい支援や協力のお陰で、豊かに学ぶことができていると改めて感じることができました。